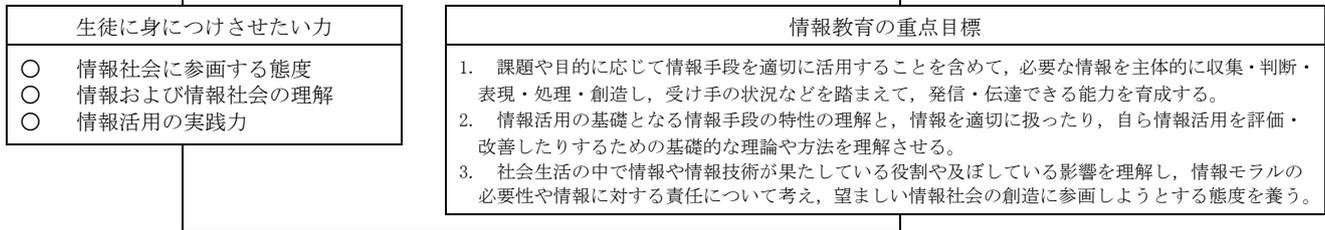
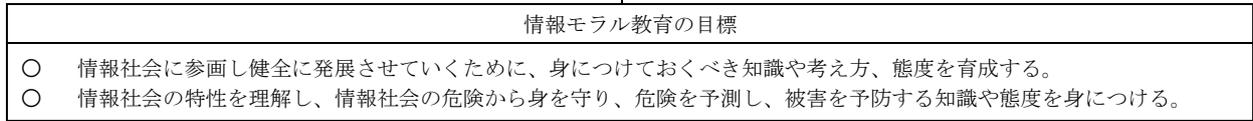
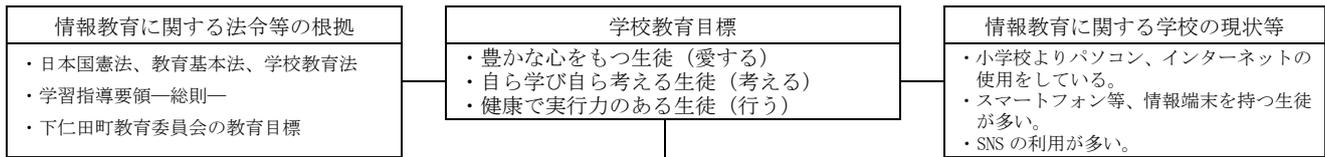


情報教育 全体計画

下仁田町立下仁田中学校



各教科・領域等で扱う具体的な指導内容	
分類	指導項目
①情報社会の倫理	○情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する
	○情報に関する自分や他者の権利を理解し尊重する ・個人の権利（人格権、肖像権など）を尊重する ・著作権などの知的財産権を尊重する
②法の理解と尊重	○社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを知る ・違法な行為（詐欺、誹謗・中傷、出会い系、不正アクセス、薬物、毒物、武器など）を知り、絶対に行わない ・情報の保護（知的財産権など）や個人情報の取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る
	○契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する
③安全に関する知識（安全への知識）	○危険を予測し被害を予防するとともに、安全に活用する ・安全性の面から、情報社会の特性を理解する ・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る
	○情報を正しく安全に活用するための知識や技術を身に付ける ・情報の信頼性を吟味できる ・自他の情報の安全な取り扱いに関して正しい知識を持って行動できる
	○自他の安全や健康を害するような行動を抑制できる ・健康面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる ・自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる
④情報セキュリティ	○情報セキュリティの基礎的な知識を身につける
	○基礎的なセキュリティ対策が立てられる ・不正アクセスによる情報漏洩の防止
⑤公共的なネットワーク社会の構築	○ネットワークの公共性を意識して行動する ・みんなの役に立つ情報を、積極的に提供し、共有する ・ネットワーク上のコミュニティに適切な参加ができる

	他の領域や行事における実践 ○情報モラル教室 ○総合的な学習の時間における実践 ・情報の収集および取捨選択・調査結果の分析・発表などで総合的に指導する ○群馬県教育委員会、下仁田町教育委員会、富岡警察などとの連携による指導
--	--

関係諸機関との連携	○群馬県教育委員会、下仁田町教育委員会、富岡警察、情報関連企業など
環境整備	○情報機器の導入および整備、活用 ○パソコン室の管理・運営 タブレットパソコンの管理・運営
地域との連携・関連	○地域の人材活用など、協働体制作り ○地域の実情に応じた課題の把握と指導
職員の体制	○指導時間の確保と各教科・領域・行事等の連携 ○指導体制の整備（情報モラル教育の研究：最新の状況に対応するための研究）